

プランクトン検鏡結果のお知らせ

8日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

水試小割周辺に着色水塊が発見され、検鏡の結果、リングロディニウム・ポリエドラムと推定される渦鞭毛藻が最高で6,450cells/ml確認されました。水塊の着色は本種によると推定されます。本種による漁業被害の有無については、大学など関係機関に問い合わせ中です。

また、二枚貝類に有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で50cells/ml確認されました。これらは天候が回復すると増殖する可能性があります。慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		リングロディニウム・ポリエドラム	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
水試小割前	0m	3,060	0
	2m	1,880	0
	5m	2,930	50
	特に濃い所	6,450	0



**漁業被害が想定される細胞密度**  
 ・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ:  
 1,000cells/ml(貝類のへい死)